

文学A6

金2 大原 祐治先生

キーワード: 国語教科書 文学研究入門 精読

←実際に利用した資料にはチェックをしましょう。  
★のついている図書は、授業期間中は本館N棟2階授業資料ナビコーナーにあります。

**図書** 本には、テーマに関する内容がまとめられています。授業のテーマをつかむにはまずはここから始めましょう。

- 世界文学のなかの『舞姫』 / 西成彦著 みすず書房 2009 理想の教室  
→『舞姫』のありえたかもしれない別の終わり方へ想像力を広げながら「世界文学」という視点での再読を試みる。  
★【本館L棟4階A 910.268/NIS】
- 「名作」の壁を超えて:『舞姫』から『人間失格』まで / 高田知波著 翰林書房 2004  
→ 鷗外、一葉、漱石、太宰らの(名作)をラディカルに読みかえるスリリングな研究書。  
★【本館L棟4階A 910.26/MEI】
- 都市空間のなかの文学 / 前田愛著 筑摩書房 1992 ちくま学芸文庫  
→『舞姫』をはじめ様々な文学テキストを「都市」という視座から捉え返した日本近代文学研究の記念碑的著作。  
★【本館L棟1階小型 910.26/MAE】
- 文体としての物語 / 小森陽一著 増補版 青弓社 2012 青弓社ルネサンス:2  
→ 明治期における新しい物語文体の摸索の諸相を解きほぐす。『舞姫』論、『こころ』論所収。  
★【本館L棟4階A 910.261/KOM】
- 『こころ』で読みなおす漱石文学:大人になれなかった先生 / 石原千秋著 朝日新聞出版 2013 朝日文庫:[い78-1]  
→ 主要登場人物それぞれに即した解釈、時代状況との交点など、様々な角度から『こころ』を精読する。  
★【本館L棟1階小型 910.268/ISH】
- 夏目漱石『こころ』をどう読むか / 石原千秋責任編集 河出書房新社 2014 文芸の本棚  
→『こころ』刊行100年を機に過去の『こころ』論の系譜を総ざらいする便利なガイドブック。  
★【本館L棟4階A 913.6/ISH】
- 国語教科書の思想 / 石原千秋著 筑摩書房 2005 ちくま新書:563  
→ いくつかの教材を読み解きながら「国語」教科書に底流するイデオロギーを浮かび上がらせる。  
★【本館L棟1階小型 375.8/KOK】
- テキストと教育:「読むこと」の変革のために / 千田洋幸著 溪水社 2009  
→ 「国語教育」と「文学研究」の交点でさまざまな文学テキストを考察する。  
★【本館K棟3階A 375.85/TEK】
- 国語教科書の戦後史 / 佐藤泉著 勁草書房 2006 シリーズ言葉と社会:4  
→ 戦後史の流れの中で「国語」教育・教科書の変容を追う。  
★【本館K棟3階A 375.9/KOK】
- 文学理論 / 西田谷洋著 ひつじ書房 2014 学びのエクササイズ  
→ 文学テキストを読むための理論の諸相を圧縮して紹介する。  
★【本館L棟4階A 901/NIS】
- 読者はどこにいるのか:書物の中の私たち / 石原千秋著 河出書房新社 2009 河出ブックス:001  
→ 「読者」というキーワードを入口に文学作品を読み解く方法を提示する。  
★【本館L棟4階A 904/DOK】
- 批評理論入門:「フランケンシュタイン」解剖講義 / 廣野由美子著 中央公論新社 2005 中公新書:1790  
★【本館N棟2階ブックツリー中公新書 080/1790】
- 文学理論 / ジョナサン・カラー [著]; 荒木映子, 富山太佳夫訳; 富山太佳夫解説 岩波書店 2003 1冊  
でわかる  
→ 文学研究および批評理論に関する歴史と現在を知るための入門書。  
★【本館L棟4階A 901/BUN】